

科目区分	専門分野	授業科目	小児看護学疾病論
講師名	瀧川 遼	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	2年次 第1学期
授業概要 *講師からのメッセージ			
<p>目的：小児期みられる主な疾患と症状、治療、検査について理解する          目標：1. 小児期の主な内科的疾患と治療について理解する          2. 小児期の主な内科的疾患と治療について理解する</p>			
回	授 業 内 容		
1	1. 染色体異常・胎内環境により発症する先天異常 1) 染色体異常(ダウン症候群 ターナー症候群) 2) 代謝異常(ガスリー含む) 3) 低出生体重児 4) 二分脊椎症 5) 口唇・口蓋裂 6) 鎖肛 7) ヒルシュスプリング病 8) 先天性股関節脱臼 9) 先天性筋性傾頸 10) 腸重積		
2	1. 代謝・内分泌疾患 1) I型糖尿病 2. 腎・泌尿器および生殖器疾患 1) ネフローゼ症候群 2) IgA腎症 3) 水腎症 4) 膀胱尿道逆流現象 5) 急性糸球体腎炎		
3	1. 免疫疾患・アレルギー疾患 1) 気管支喘息 2) 食物アレルギー 2. 感染症(子どもの感染症に関する基礎知識含) 1) 麻疹 2) 風疹 3) 水痘 4) 流行性耳下腺炎 3. 呼吸器疾患(診断の手順含) 1) 肺炎 2) 風邪症候群 3) 気管支炎		
4	1. 循環器疾患 1) 先天性心疾患 2) 乳幼児突然死 3) 川崎病		
5	1. 神経疾患 1) 髄膜炎 2) てんかん 3) 脳性麻痺		
6	1. 血液・造血器疾患 1) 再生不良性貧血 2) 血管性紫斑病(腎炎含む) 3) 血友病 4) 白血病 2. 消化器疾患 1) 胆道閉鎖症		
7	1. 外科的疾患 1) 眼疾患 2) 耳鼻咽喉疾患		
8(45分)	終了試験		
授業方法	講義		
評価方法	筆記試験 100点満点 評価基準参照		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学[2] 小児臨床看護各論		
備考	既習関連科目：解剖生理学Ⅰ、Ⅱ、病態生理学(自己免疫疾患)、微生物学、疾病と治療Ⅰ～Ⅷ、小児看護学概論		